

令和6年度第5回 岡谷市子ども・子育て支援審議会会議録

【日時】

令和7年1月20日（月） 午後7時～ 午後8時

【場所】

岡谷市役所 9階 大会議室

【出席委員（名簿順）】

浦野委員、杉村委員、松田委員、小澤委員、今井 清美委員、高木委員、佐藤委員、鷹野原委員、横内委員、今井 千枝委員（会長）、塩澤委員、西路委員、関島委員（副会長）、草間委員

【事務局】

小口健康福祉部長、高橋子ども課長、森下子ども課主幹、小口子ども課主幹、田村主査、矢澤主査、納谷主査

【報道機関】

市民新聞、長野日報

【次第】

- 1 開会
- 2 あいさつ
 - ・今井会長あいさつ
 - ・健康福祉部長あいさつ
- 3 議事
 - (1) 岡谷市こども計画（案）について【資料No. 1～No. 2】
 - ・前回の審議会、岡谷市地域福祉計画等策定委員会、パブリックコメントの意見を踏まえ対応した箇所について説明。
 - ・委員からの質疑等なし
 - (2) 市長への計画（案）提出について
 - ・意見書内容の確認
 - ・委員からの質疑等なし
 - ◎市長へ岡谷市こども計画（案）の提出
 - ・今井会長、関島副会長が会を代表して市長に意見書を提出。
 - ◎市長あいさつ
 - (3) その他
 - 川岸学園整備事業について
 - ・川岸学園ニュース第9号について説明。
 - 次回開催予定について
 - ・日時：令和7年2月25日（火）予定。日程が確定したら改めて通知にて案内。
- 4 閉会

【会議録】

1 開会

(副会長)

本日は、ご多用の中、ご出席賜り、誠にありがとうございます。ただいまより、令和6年度第5回岡谷市子ども・子育て支援審議会を開会いたします。会議に先立ち、おかや子育て憲章の唱和を行います。憲章文は次第の裏面にあります。恐れ入りますが、皆様、御起立をお願いいたします。

(事務局：田村)

最初に前文を読みますので、「わたくしたちは、」から唱和をお願いします。

《子育て憲章唱和》

(副会長)

ありがとうございました。ご着席ください。

2. あいさつ

(副会長)

それでは、今井会長よりご挨拶をお願いします。

(会 長)

皆さん、こんばんは。今日1日の仕事が終わりと、お疲れのところお集まりいただきまして誠にありがとうございます。今日は、暦の上では大寒でしたが暖かかったです。1時頃、東堀の線路の手前のところに温度計がありますが、そこで何度か見ましたら8度になっていました。明日も暖かかったらいいなと思いながら通り過ぎました。令和7年が明けましてもう20日。早いものだと感じながらおります。学校ではもう3学期が始まって、まともに入っていく時です。子どもたちも元気よく学校に行って通っているかと思えます。そしてこの子どもたちが、明るく元気よく育っているいろんな体験をして、育てていければいいなと思えます。皆さんと一緒に、また子どもたちを見守っていければと思えますが、今日はいろいろありますので、よろしくお願ひしたいと思えます。

(副会長)

ありがとうございました。続きまして小口健康福祉部長よりご挨拶をお願いします。

(事務局：小口部長)

皆様こんばんは。本日は、今年度第5回目となります「子ども・子育て支援審議会」の開催をお願いしましたところ、委員の皆様におかれましては、大変ご多用中にもかかわらず、先月に引き続きご出席賜り誠にありがとうございます。さて、現在策定中であります「岡谷市こども計画」につきましては、先月の審議会終了後、庁内組織である「岡谷市地域福祉計画等策定委員会」に諮ったほか、先日15日まで受けつけておりましたパブリックコメントが終了し、それらの意見をまとめたものを本日提示させていただいております。ここまで順調に進めることができましたのも、委員の皆様のご熱心なご協議によるものであり、改めて感謝を申し上げます。本日は、「岡谷市こども計画」の素案について、前回から修正になった部分の説明をさせていた

だきます。あわせて、委員の皆様には全体を通して最終確認をしていただき、会議終了後に、市長へ計画案を提出する運びとなっておりますので、よろしくお願いいたします。

(副会長)

ありがとうございました。本日、武井委員さんをご都合により欠席されております。審議会委員15名中14名のご出席をいただいておりますので、岡谷市子ども・子育て支援審議会条例第6条第2項の規定により審議が成立しておりますことをご報告申し上げます。それでは、議事に入りたいと思いますが、本日、本日の議事に対しまして、報道関係の方から、傍聴の希望がありますが、これを許可してよろしいでしょうか。

《異議なし》

それでは、傍聴を許可することとします。これより議事に入ります。議事進行を今井会長、よろしくお願いいたします。

3. 議 事

(会 長)

これより議事に入りますが、素案の最終確認も含め、ご意見をいただければと思います。協議後には、直ちに市長へ計画案の提出をしたいと思っております。スムーズな会議の進行にご協力をお願いいたします。それでは(1)岡谷市子ども計画(案)について事務局より説明をお願いします。

(事務局：高橋課長)

子ども計画(案)の策定につきましては、委員の皆様において、本日まで4回の協議を重ねてまいりました。先月12月19日には、市役所庁内の部課長で組織する「岡谷市地域計画等策定委員会」において、子ども計画の素案について協議いたしました。また、この間、庁内各課にも素案内容の確認を行い、計画の内容をはじめ、文章における誤字や体裁に至るまで詳細にわたり、本日まで修正をしてまいりました。さらには、市長さん、副市長さん、教育長先生にも適宜、内容をご説明し、本日を迎えております。本日は、先ほど少し触れましたが、前回の第4回の審議会後に開催した「岡谷市地域計画等策定委員会」で出た意見への対応についてと、先週の15日まで実施していたパブリックコメントについてのご報告をさせていただきます。あわせて、最終の計画案の確認をしていただけたら幸いです。よろしくお願いいたします。

(事務局：森下主幹)

前回の審議会や岡谷市地域福祉計画等策定委員会以降にいただいたご意見、及びパブリックコメント等を踏まえ、対応した箇所につきましてご説明いたします。計画案及び資料No.2をご覧ください。まず、策定委員会等での意見といたしまして、8ページの1.各種統計(1)人口の推移の中で、出典資料が違う数字が並ぶのは混乱するのでは、ということで、対応といたしまして、第5次岡谷市総合計画後期基本計画での展望人口についての記載を削除いたしました。次に、16ページの図2-18及び図2-19について、この10年間で集計方法が変更になっているため、集計方法が統一された直近5年の集計結果に変更いたしました。次の32ページおよび飛んで67ページの漢字の「子ども」をひらがなの「こども」に修正いたしました。43ページの「ジェンダー平等など多様性を認める学校づくり」を「ジェンダー平等や多様性を認めあう学校づくり」へ修正いたしました。53ページの(2)子育て支援拠点の活用の中で、1行目から

2行目にかけての文章を精査し、「子育て支援体制の充実を図るため、周産期から青年期までの相談支援窓口をワンストップ化した」と変更し、主な事業にあるまゆっこベースおかやの事業内容についても整合を図りました。また、53ページの主な事業中、「保健センター整備事業」を「保健センター事業」とし、事業内容にソフト面に関する充実について実施する旨の記述を追加いたしました。55ページの(4)幼児教育・保育サービスの充実の中で、4行目から7行目まで加除を行い、記載のとおり変更いたしました。また、55ページの「適正な保育士や保育教諭の配置に向けた検討を進め、」の後ろへ「保育園のICT化を促進することで業務の効率化をはじめ保育士の負担軽減を図り、保育士確保や」を追加いたしました。63ページについては、義務教育後の進路や就労に関する相談事業を行っている「こども家庭センター事業」や「まいさぼ岡谷市」また、「生涯学習館における各種学級・講座」を追加いたしました。1つ飛んで71ページの(2)働き方の見直しの推進の主な事業中の事業名について、担当課からの連絡により、一つの事業としてまとめ、修正しております。裏面にいきまして、その他、こども・子育て支援事業債は起債対象をこども計画に記載することが条件のため、令和7年度事業として、53ページに保健センターのエアコン設置・トイレ改修事業を、66ページに日本童画美術館の授乳室設置事業を追加いたしました。また、岡谷市こども計画の名称が硬いイメージなので、「おかや“まゆっこ”プラン(岡谷市こども計画)」としてはどうか、というご意見をいただきましたが、基本理念を表紙にも記すことにし、計画名はわかりやすくするため「岡谷市こども計画」のままとしたいと考えております。次のこども大綱の社会的養護が必要な子ども・若者に関する記述につきましては、計画36ページに「社会的養護」を追加し、40ページの主な事業に「ショートステイ等事業」を追加しました。続きまして、パブリックコメントに関することといたしまして、4件のご意見をいただきました。1つ目、「パパ(または夫婦で)たちが、子どもと使いやすい場所や、セミナー、交流の場があるといいと思います。」につきましては、計画74ページに「保護者が安心できる場所で、同じ思いを持つ親同士や地域のさまざまな方々と交流する場の充実に努め」と記載しているため、計画の修正はいたしません、今後の参考としてまいります。2つ目、「3才(年少)以上の子が遊べる場所(室内)がほしい。(諏訪市のすわっちゃんおの様な)→ララオカヤなどの空いている部屋を、ただ解放してくれるだけでも居場所があり、ありがたい。→年々、夏は暑くなってきて外で遊べないので、室内あそび場は必要。」につきましても、計画75ページに「子どもたちや親子が身近な地域で安心して遊ぶことができる場の充実に努める」と記載しているため、計画の修正はいたしません、今後の参考としてまいります。3つ目、「ページ数も多く、すべてを理解することは難しかったのですが、いろいろな事業を実施していることがわかりました。自分と同じように、せっかくの相談先や制度を知らない市民が多いのではないかと感じます。必要な人に必要な支援が行き届くように、もっと周知方法を工夫してほしいです。」につきましては、計画38ページに「子育てに関する情報は、複数のメディアを組み合わせながら、誰もが受け取りやすく、わかりやすく、かつ利用しやすい情報提供に努めます」と記載しているため、計画の修正はいたしません、今後の参考としてまいります。4つ目、「早出市長は公約の一つとして、子育て支援に力を入れていると聞きます。少子化が進む中で他の自治体と横並びではなく、独自性を示していかなければならないと思います。子育て中の父親として、今後のまちづくりに期待しています。」につきましては、市民からの要望の多い経済的な支援について、39ページのとおり多子世帯等の副食費支援事業や、子育て応援3歳未満児保育料軽減事業等を本市の独自事業として実施していますが、引き続き必要な施策の充実に努めます。

また、こども家庭センター「まゆっこベースおかや」の設置や川岸学園構想など、本市におけ

る今後の子育て支援の核となる施策に着手しております。計画の修正はいたしません、期待に添えるようなまちづくりを展開してまいります。なお、パブリックコメントの公表における市の考え方につきましては、現在作成中でありますのでご承知おきください。その他、誤字脱字などを含め、言い回し等の修正をしてあります。説明は以上になります。よろしく願いいたします。

(会 長)

ただいまの説明について、ご質問、ご意見等ございますか。

それでは、ご質問なども無いようでありますので、この岡谷市こども計画（案）を市へ提出したいがよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは、この後、市へ提出したいと思います。

次に（２）市長への計画案提出についてに移ります。皆さんにご協議いただきました計画案をこれから早出市長さんにお渡しをいたしますが、この計画案とともに子ども・子育て支援審議会からの意見を付けてお渡ししたいと思います。これから皆さんに意見書をお配りしたいと思います。この意見書は、計画策定において、委員の皆さんから頂いた意見などを参考に、私と関島副会長、事務局と話し合っ作りました。２枚目には意見・要望を記載させていただいております。市長さんに計画案をお渡しする前に、この意見書を読み上げたいと考えておりますが、よろしいでしょうか。一度内容をご覧いただきたいと思ひます。この内容でよろしければ、私が審議会を代表して市長さんに読み上げてお渡ししたいと思います。では、内容をご覧ください。

皆さん、内容をご覧いただけましたでしょうか。このとおりの内容でよろしいでしょうか。

《質疑等対応》

意見等が無いようですので、皆さんの総意として市長さんに提出させていただきます。

以上で議事を終了させていただきます。ご協力、ありがとうございました。

(事務局：高橋課長)

これから計画（案）を早出市長へ提出したいと思います。

市長さん、前にお願ひします。では、今井会長さん、関島副会長さん、よろしくお願ひします。

(今井会長)

岡谷市長 早出 一真 様

岡谷市こども計画（第2次岡谷市子ども・若者育成支援計画）及び第3期岡谷市子ども・子育て支援事業計画の策定にあたっては、岡谷市子ども・子育て支援審議会にて検討を重ね、本審議会と市が協働で練り上げてまいりました。未来を担うこどもたちは、家族にとっても私たちの暮らす地域社会にとっても、大きな可能性を持つ、かけがえのない存在であります。こどもたちの権利がひとしく擁護され、健やかで自分らしく成長できるよう、家庭や子ども・若者を取り巻くさまざまな課題に対応いただくとともに、ライフステージに合わせた切れ目ない支援を通じ、『とも育ちを実践し、輝くこどもをみんなで育てる“まゆっこのまち”』の実現を願ひ、計画を作り上げましたので、ここに提出いたします。なお、別紙に本審議会にて委員各位か

らの意見をまとめましたので、これらの意見も踏まえていただき、計画の実現・実行を市民総参加で推進していただきますよう、特段のご配慮をお願いいたします。

なお、せっかくの機会ですので本審議会の委員から出たものを、ここで読まさせていただきます。よろしくをお願いいたします。本審議会における委員からの意見、要望。

- ・アンケート調査で「子育てについての相談相手がいない」が上位に挙がっていることは、大変残念である。市の相談窓口のほかにも親同士で話せる場の提供や、地域における世代を超えた交流の充実、DXを活用したオンライン相談の拡充など、さまざまな窓口の確保と周知について工夫されたい。
- ・発達に特性のある子どもを早期に発見し支援するために、就学前健診の充実を図られたい。
- ・ワークライフバランスを推進するため、よりよい職場環境づくりについて企業への支援や働きかけを行っていただきたい。
- ・こどもまんなか社会の実現に向け、高校生が行うまちづくり会議などに中学生や小学生も加え、こどもたちの意見を施策に反映する機会を設けていただきたい。
- ・広く全般的に子育て支援の充実が図られてきているが、岡谷市として誇れる特徴的な施策を打ち出していただきたい。
- ・基本理念に込められた願いを大事にして、こどもを巡るさまざまな人がともに育ちあう、輝くこどもをみんなで育てるまちを実現していただきたい。

以上です。またご配慮の方よろしくをお願いいたします。令和7年1月20日 岡谷市子ども・子育て支援審議会 会長 今井 千枝 よろしくをお願いいたします。

(事務局：高橋課長)

ありがとうございました。早出市長、今井会長さん、関島副会長さん、ご着席ください。それでは早出市長から、計画案の策定にご尽力いただきました子ども・子育て支援審議会の委員の皆さまに対しまして、ごあいさつを申し上げます。早出市長、お願い致します。

(市長)

本日は、岡谷市子ども・子育て支援審議会にご参加を賜りまして、誠にありがとうございました。そして今日も含めまして、大変長きにわたり熱心にご審議を賜り、岡谷市の子ども、子育て支援の方向性を示す計画案の取りまとめをいただきましたことに心から感謝を申し上げます。また、本市におきましては、ただいま第5次岡谷市総合計画後期基本計画によるまちづくりがスタートしたところでございます。重点プロジェクトの一つに掲げる「子育てしやすい環境の実現～とも育ちを実践し、輝く子どもをみんなで育てる～」を着実に推進するため、今後も全力で取り組んでまいります。皆様から、提出いただきました計画案につきましては今後、庁内での会議を経て、岡谷市として最終決定させていただきます。また、ご意見につきましても、最大限尊重して参りたいと考えておりますので、皆様には引き続きご理解ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。簡単でございますが挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

(事務局：高橋課長)

ありがとうございました。ここで市長が退席をいたしますので、しばらくお待ちください。

(会 長)

皆さま、ありがとうございました。無事提出させていただきました。その他、事務局より何かありましたらお願いします。

(事務局：小口主幹)

2点ご報告がありますのでよろしくお願いいたします。始めにお手元に配布をしてあります川岸学園ニュース第9号をご覧くださいと思います。川岸学園整備事業の基本設計案につきましては、委員の皆様には、前回の会議でご報告をいたしました。12月13日と16日の2日間にわたりまして、保護者や地域住民を対象とした市民説明会を開催いたしました。13日には23名、16日には27名の方にご参加をいただきまして、施設整備に係る疑問やご提案、川岸学園に対する期待や不安など、数多くの様々な意見をいただきました。内容につきましては、記載の通りでございますが、一部回答も載せておりますので、お時間ありますときに、ご覧いただきまして、不明な点などありましたら、子ども課までご連絡をいただければと思います。また、川岸学園整備の進捗状況につきましては、引き続き本審議会で報告をして参りますのでよろしくお願いいたします。続きまして2点目でございますが、次回の会議の開催予定ですが、2月25日火曜日、午後7時からを予定しております。日程が確定しましたら、改めて通知にてご連絡をいたしますので、よろしくお願いいたします。事務局からは以上です。

4 閉会

(会 長)

ありがとうございました。委員の皆様の方からは何かございますか。ないようでしたら、以上をもちまして、本日の審議会を散会といたします。それでは閉会を関島副会長、よろしくお願いいたします。

(副会長)

本日はご協議いただきまして誠にありがとうございました。以上をもちまして、令和6年度第5回審議会を終了いたします。お疲れ様でした。